

「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

事業名 ラッピングバスを利用した多角的な入団促進事業

自治体名

大阪府豊中市

消防団名

豊中市消防団

1 事業の目的

ラッピングバス運行や啓発グッズ配布等を通じて、消防団の認知度向上を図り、市民に消防団を応援する気運を醸成することで、消防団入団促進につなげることを目的とする。

2 事業内容

①ラッピングバスの運行

市内主要路線において、現役団員がデザインしたラッピングバスを運行し、令和7年5月29日から令和8年2月28日までの間、法定点検等を除く全日運行を実施した。また、ラッピングバス車内及び市内各地にWEBチラシへアクセスできるQRコードを表示したポスターを掲出し、あらゆる年齢層に向けた広報を実施した。

②消防団啓発物品の作成

のぼりやインタビューボードを作成するとともに、幼少期から消防団を知り、身近な存在とってもらうため、子ども向けノベルティ(消防ブロック)を作成した。消防団全体で行う消防団フェア、春秋火災予防運動のみでなく、各分団が実施する独自のイベント、地域の防災訓練、祭り警備の際などに利用した。



3 事業成果

ラッピングバスの運行や啓発グッズによる広報により、市民の日常生活における消防団の露出を飛躍的に高めることができた。事業期間中の入団者数は20名と例年並みとなったが、例年、非常に稀であった公募による自発的な入団が5名となった。(問い合わせは9件)

これまでアプローチできていなかった潜在的な関心層へ情報が届き、「消防団は誰もが参加できる地域貢献の場である」という認識を浸透させ、問い合わせや入団への心理的ハードルを下げるという点では、広報の効果を実証できたと考える。

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
入団者数	人数	男性:30	17	
		女性:5	3	
		学生:10	3	

5 その他参考情報